

越谷市 手をつなぐ育成会だより やまびこ

編集 越谷市手をつなぐ育成会
会長 高野 淑 恵
〒343-0021 越谷市大林235-9
TEL・FAX 048-977-1908
発行 公益社団法人 埼玉県手をつなぐ育成会
理事長 高野 淑 恵
〒330-0062 さいたま市浦和区仲町2丁目
4-16 ハウス第五仲町 101
TEL 048-833-0444
FAX 048-833-0400
発行日 令和5年9月30日
購読料 20円は会費に含む



『「そうじい団体」って「そうじい団体」?』 越谷市手をつなぐ育成会 会長 高野 淑 恵

平素よりご支援ご協力戴いております皆様、誠に厚く御礼申し上げます。

「コロナはきちんとした医学的裏付けもないまま、インフルエンザ並みに第5類になりましたが、今またコロナに感染する人がじわじわと増えていっています。電車に乗っていてもマスクをしている人は数えるばかりですから、感染者の増加は容易に理解できません。

インフルエンザのシーズンも始まりましたから、予防接種・手洗い・うがい、そして人混みでのマスクはやはり必要だと思えます。

さて、この数年コロナで奪われていた娯楽や旅行が再開し、観光地では賑わいを取り戻しています。私たちの生活介護事業所も今年は秋の一泊旅行を復活する方向で動いています。

そんな折も折、宿泊場所を探していた職員が電話で、●●●●●●●●●●というホテルに「障害者の団体ですが」と名乗った途端に「そういう団体は会社として取らないことになっていました」と話も聞かずに断られました。「そういう団体」とはどういう意味でしょうか?

他に幾つもの団体がある中で、特にほかの団体とは違う団体と選別したうえでの「そういう団体」です。

平成25年に『障害者差別解消法』が制定され、平成28年には『改正差別解消法』がすでに施行されています。

障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重しながら共生する社会の実現に向け、障害を理由とする差別の解消を推進することを目的にした法律です。不特定多数の人をもてなすことを事業としているはずのホテルが、これほどあとに憤りを禁じえません。断固抗議し、

文書による説明を求めましたが、送られてきた文書には「謝罪」ところか、コロナが始まって以来、障害者団体に限らず、すべての団体客を断っていたとありました。ですが、このホテルのホームページには「グループ・団体宿泊プラン」というものが堂々と載せてあり、この4年間、団体をすべて断っていたなどあり得ません。送られてきた文書は「謝罪」ところか、嘘八百並べただけのもので、そこから臭気ふんぷんと匂つ

のは「文書を出したのだから文句ないだろ!」と言わんばかりのドヤ顔ならぬドヤ文! 本当に呆れ果てました。奇しくも、「コロナ禍が始まる少し前に私自身このホテルを利用したことが

ありました。やはり10月頃でしたが、夕食を食べにウィッフェ会場に行ったら、暖房を入れてないのか、寒くて寒くて食事どころではありませんでした。すると、従業員が出てきて、「寒いですから真ん中に集まってください」と言ったのです。小山屋じゃあるまいし、身体を寄せ合って暖を取れとでも言うのか?!と呆れ返りました。当然料理も冷め切っていて食べられたものではありませんでした。そして、会場が寒かったことに関して最後まで謝罪はありませんでした。二度と来るもんか!と思ったことを思い出したのは、職員が障害者差別で宿泊を断られたと聞いたときでした。

いつも思うことですが、『障害者虐待防止法』も『障害者差別解消法』も、障害者の側は知っていても企業や社会は全然知らないことが多いのです。それでは意味がありません。前述のようなホテルにはペナルティが必要ですし、きちんと研修を受けさせるべきだと思います。

いつでもどこでも「壁」があって、社会も人の心も、なかなかバリアフリーになりません。だからこそ、声をあげる組織として私たち「育成会」は、なくてはならないものなのです。
さあ、声をあげましょう!!

千草園だより

令和5年度も折り返しの頃となりました。今年の夏も炎暑で、外での活動を自粛してしまいましたが、暑さを吹き飛ばそうと趣向をこらして、活動していただきました。今回は、七月から九月までの様子をお伝えしたいと思います。

流しそつめん会 in 千草園

七月二十八日(金)は、流しそつめん会を実施しました。毎年恒例になりつつあります。午前中は各グループに分かれて準備を行いました。外で流し台を設置したり、そつめんを用意したり、昼食の用意をしたりと様々な準備をしまして、ようやく昼食前に本番を迎えます。それぞれ皆さんは、一人ずつ順番に参加し、上手に箸で掴める人や、そつめんを翻弄されている人もいました。午後からは、夏の趣向に乗って、全員で力キ氷

を食べつつ、順番にカラオケを行いました。でも大半の人はマイクを先に手にするよりも、力キ氷機の前で行列を作っているのです。それから、各々が思い思いに過ごして、のんびりしています。



第23回千草園夏まつり

八月二十五日(金)には、第23回千草園夏まつりを開催しました。今回は、四年ぶりに一般開放し、地域住民と共に利用者の皆さんもお祭りに参加しました。当日は午後三時から千草園に通所し、幸いにも誰も休まず来られました。そして午後四時より、開会式を行い、男性利用者達で神輿を担ぎました。その後は各々が思い思いに過ごしながら出店を巡り、力キ

氷、焼きそば、フランクフルト等を堪能しつつ、輪投げや射的に興じては、景品のジュースやお菓子を獲得していました。利用者の中には、自宅などに持ち帰る人もいれば、お祭り中に全部食べてしまった人もいます。そして17時頃になると、全員でアトラクションを見学しました。今回は「クロイツダンスアート」さんによるダンスパフォーマンスが行われました。彼女等は主に、持ち歌を披露したり、または流行り曲などで、利用者達や、お祭りの参加した方々と共に楽しく踊ったのでした。そして、お祭りもフィナーレを迎えると、女性利用者達で紙吹雪をばらまいて、締めくくりました。



(千草園 阿野)

9月 お楽しみ会

九月二十二日(金)は、お楽しみ会を実施しました。今回は活動内容を利用者の皆さんにアンケートを取り、各自で選択した好きな事をやります。昼食をファミレス(ガスト・バーミヤン・夢庵)の弁当を注文して食べました。午前中は車に乗ってドライブがてら、弁当を取りに行き、園に戻ってから食事をしました。皆さんは、とても満足そうでありました。そして午後からは、カラオケ・ドライブに分かれて活動し、のんびりと過ごします。最後に、水曜日に実施した誕生会に欠席してしまった人がいたので、全員でおやつを食べながら、お祝いしました。

野の花だより

夏も終わりが近付き、季節は秋に変わろうとしています。今年には、異常気象とも言われる猛暑でしたが、新型コロナウイルス等にも注意が必要で、熱中症とコロナウイルス等の対策をしながら過ごさなければならず、大変苦労しました。少しづつではありますが、外出行事を再開して、近場で過ごすなどの工夫を行いながら楽しく過ごした夏でした。今号では、七月から九月までの様子をお伝え致します。



【障がい者交流スポーツ大会】
七月十三日(木)に、交流スポーツ大会に参加して来ました。市内の七事業所が参加して盛大に開催する事が出来ました。競技は、借り物競争、パン食い競争、又合戦、玉入れを行いました。白熱した戦いを繰り広げて来ました。野の花では、パン食い競争が一番人気でした。他の

事業所の利用者さんと交流も出来、楽しんで参加して来ました。



【調理実習】

七月二十八日(金)に、調理実習を行いました。メニューは、焼肉丼、マカロニサラダ、わかめスープでした。慣れた手付きで、包丁とハサミを使い、食材を上手に切れていました。調理の後は、昼食の時間です。食べすぎには注意しながら、美味しく頂きました。



【夏祭り】

八月二十五日(金)に、毎年恒例の夏祭りを行いました。午前は準備を行い、サラダ、フルーツ作り、飾り付けを行いました。皆さん、夏祭りが楽しみな様子で、準備を進めることが出来ました。昼食を食べるから夏祭りのスタートで

す。輪投げ、ヨーヨー釣りを楽しみ、おやつのかき氷、お菓子、フライドポテトを沢山頂きました。専門学校の実習生も参加して頂いて、笑顔で盛り上がり、とても楽しく過ごすことが出来ました。



【グループ別プール】

九月一日(金)に、障害者交流センターのプールに行つて来ました。午前中に、プールに入り、競争を行うなど、気持ち良く楽しんで来ました。プールの後は、徳樹庵で美味しい昼食を食べて来ました。約四年ぶりのプールでしたが、笑顔が沢山見られました。

【グループ別外出】

九月二十二日(金)に、グループ別外出を行いました。行先は、コスモス児童館とカラオケ

です。コスモス児童館では、電車のシミュレーションや宇宙展示物コーナーなどを見学してきました。カラオケでは、楽しそうに歌い、聞いている方は拍手で盛り上げてくれました。昼食は、徳樹庵で皆さん満足そうな様子でした。

【個別外出】

四月から個別外出を再開しております。七月の方は、とんかつを食べたいとの事で、外食をしてきました。八月の方は、お寿司を食べました。九月の方は、イオン春日部店で、本を購入して、とんかつ屋さんに行つて来ました。これから誕生日が来る方は、楽しみにお待ち下さい。



十月には、宿泊旅行の予定もあり、少しは、落ち着いて過ごせるようになりました。油断は出来ませんが、出来る限りの充実した行事を計画して楽しんで行きたいと思えます。

(金子)

千草園 夏祭り



越谷ロータリークラブのみなさまと
焼きそば大好評でした

お手伝いいただいたボランティアのみなさま

- 越谷ロータリークラブ 様
- 上薄 秀貴 様 (こしがや希望の里 様)
- 遠山 和樹 様 (こしがや希望の里 様)
- 山崎 理恵 様
- 浅井 華奈子様
- 渡辺 定雄 様
- 津金澤 実穂 様
- 津金澤 朱音 様
- 津金澤 悠 様

ありがとう
ございました



駐車場を提供していただき ありがとうございます

- 大きなサイズの店 フォーエル 様
- プランキッシュ ヘア&メイク 様
- グループホーム ふわふわ越谷 様



会計報告

- 《 祝金 》 5,000 円
社会福祉法人 平徳会 様
- 《 賛助会員費 》 5,000 円(5口)
- 《 売上金 》
- わかめ 4,000 円
- ごま 1,050 円
- ホリウチ 5,700 円
- ご支援ありがとうございます

ハフラシ・ハミガキ粉等
いただきました



衆知会
こむろ歯科クリニック
院長 小室 伸和 様
ありがとうございました

賛助会員紹介

- 大森 久美子 様
- 吉田 陽子 様
- 新井 薫 様
- よろしく願いいたします



千草園クッキーご購入
ありがとうございました

- (株) 小林商会 様
- くらしセンターベしみ 様
- 蛭間 一成 様
- 角谷 裕美 様



《 編集後記 》

「朝の涼しいうちに宿題を済ませましょう。」
子どものころの『夏休みのお約束』でした。昔は、
朝は涼しかったんだと、不思議な気がします。ある
学者の説では、10年20年先振り返ると2023
年が一番涼しい夏だったということになるそうで
す。そうでない未来を願わずにはられません。

(猪鼻 孝子)